

森で深呼吸

～カーボンオフセットを体感しよう～

2009.10/23(金)・10/24(土)

会場：愛林館（熊本県水俣市久木野 1071）

申し込み締め切り：10/16（金）

温暖化の原因とされる二酸化炭素。排出を減らさなきゃって思うけど、私たちに何ができるの？

省エネも大切ですが、森林が吸収する二酸化炭素と引き替えの「カーボンオフセット」という仕組みがあります。

でも、二酸化炭素は眼に見えませんね。森はどれくらいの二酸化炭素を吸っているのでしょうか？ 森に深呼吸をして、計ってみませんか？

山村には森林がたくさんあります。木材を売るだけでなく、森が二酸化炭素を吸収したり、エネルギーとして活用して石油の消費量を減らした分がお金になったら、森を元気にすることができるかもしれません。そのためのルール作りが始まっています。現在、私たちの仲間の3団体が、二酸化炭素吸収量を販売できるように、環境省と話を進めています。

第12回九州森林フォーラムでは、二酸化炭素の吸収量を体感し、森と市民がいかに繋がっていけばよいのかについて学びます。

場所は、水俣病の教訓を活かして環境のまちづくりを進める水俣市の山間部、久木野地区です。大正時代から本格化したヒノキとスギの人工林（良いところも悪いところもいろいろあります）、地域おこしのユニークな活動を行っている愛林館の森づくり、皆伐と機械集材の跡地見学もします。

多くの皆様のお越しをお待ちしています。

1日目 2009年10月23日（金）

- 🕒 13:30～16:00（愛林館13:00集合）
皆伐機械集材跡地見学、照葉樹林（林令12年・94年）見学
人工林の二酸化炭素吸収量モニタリングの模擬測定
- 🕒 19:00～ 交流会 福田農場着

2日目 2009年10月24日（土）

- 🕒 9:30～12:00（水俣市久木野小中学校体育館9:00受付）
基調講演：小林 紀之氏（日本大学大学院法務研究科教授）
「カーボンオフセットの最新事情」
水谷 伸吉氏（一般社団法人more trees事務局長）
「カーボンオフセットで森と市民をつなぐ」

昼食

事例報告：「J-Ver申請中」

宮崎県諸塚村、熊本県小国町、(株)トライウッド

日時：2009年10月23日（金）24日（土）
場所：愛林館（熊本県水俣市久木野1071）
電話：0966-69-0485



水俣方面からこられる場合は二つ目の信号から入ってください。

至大口 鹿兒島空港

市街地よりバスで45分
車で30分
愛林館

【主催】 NPO法人九州森林ネットワーク 【共催】 愛林館 【協賛】 (社)国土緑化推進機構
【後援】 水俣市、林野庁九州森林管理局、熊本県、熊本県森林組合連合会、大分県、宮崎県、小国町、諸塚村、日田市、(株)トライウッド、耳川広域森林組合、浮羽森林組合、球磨村森林組合、福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、熊本日日新聞社【申請中を含む】

問い合わせ

NPO法人九州森林ネットワーク事務局（熊本県小国町森林組合内（担当）：秋吉）

〒812-8581 熊本県阿蘇郡小国町宮原 小国町森林組合 TEL：0967-46-2411 TEL：0967-46-5474 e-mail：akiyoshi@ogunisugi.com

参加申し込みフォーム

F A X : 0967-46-5474 か E メール : akiyoshi@ogunisugi.com にお申し込みください。
URL <http://www.geocities.jp/shinrin9net/info@ogunisugi.com>

□ 申し込み締切り日 ; 平成 21 年 10 月 16 日まで □

お名前 :

所 属 :

住 所 :

電話番号 :

F A X 番号 :

E メール :

弁 当 : 24 日昼食分 要 (¥ 700 円) ・ 不要 (※どちらかに○をしてください。)

交流会 ; 参加 (¥ 4000 円) ・ 不参加 (※どちらかに○をしてください。)

宿 泊 : 希望 (¥ 6500 円) ・ 不要 (※どちらかに○をしてください。)

通信欄 (ご要望など) :

問い合わせ先

・ N P O 法人九州森林ネットワーク事務局 (小国町森林組合事務所内) T E L 0967-46-2411



プログラム

第1部 23日 現地見学会

集合 : 愛林館 (熊本県水俣市久木野)
(<http://airinkan.org/map.html>)

13:00 受付

13:30 マイクロバスで移動

皆伐機械集材跡地見学、照葉樹林 (林令 12 年・9 4 年) 見学、人工林の二酸化炭素吸収量モニタリングの模擬測定



16:00 愛林館発

19:00 福田農場着 交流会

21:00 湯の児温泉 山海館着・泊

(<http://www.sankaikan.com/access.html>)

第2部 24日

久木野小中学校体育館 (愛林館より徒歩 5 分) にて

7:30 朝食

8:00 山海館発

9:00 九州森林フォーラム受付

9:30 九州森林フォーラム開会

基調講演 小林紀之氏

(日本大学大学院教授)

基調講演 水谷伸吉氏

(moretrees 事務局長)

12:00 昼食

13:00 事例報告「J-V e r 申請中」

宮崎県諸塚村・熊本県小国町・(株) トライウッド

14:00 ディスカッション

「カーボンオフセットを地域で活かす」

15:00 閉会式



講師紹介

(1) 基調講演 「カーボンオフセットの最新事情」

小林紀之氏 (こばやし のりゆき) 日本大学大学院法務研究科教授

日本大学大学院法務研究科 (法科大学院) 教授。同大学生物資源科学部兼任教授。博士〔農学〕(北海道大学)。1940 年東京都生まれ。1964 年、北海道大学農学部林学科を卒業して、住友林業(株)に入社。1998 年に理事、2001 年に研究主幹。2003 年 6 月に同社を退職後、2004 年 4 月から現職。IPCC 第 4 次評価報告書・第 3 作業部会・統合報告書の Expert Reviewer、環境省のカーボンオフセット検討会委員、京都メカニズムに関する検討会委員、森林総合研究所外部研究評価委員などを歴任、林野庁の次期枠組みにおける吸収量計上方法等調査委員会委員、CDM 植林技術指針調査委員、環境省の森林等の吸収源に関するワーキンググループ、高知県協働の森づくり CO2 吸収認証委員長などを務めている。

主な著書に、「ゼミナール地球環境論」(共著、慶応義塾大学出版会、1999 年)、「21 世紀の環境企業と森林」(日本林業調査会、2000 年)、「地球温暖化と森林ビジネス 第 3 版」(日本林業調査会、2005 年)など。

(2) 基調講演 「カーボンオフセットで森と市民をつなぐ」

水谷信吉氏 (みずたに しんきち) 有限責任中間法人 more trees 事務局長

1978 年 東京生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業後、株式会社クボタを経てインドネシアでの植林団体に熱帯雨林の再生に取り組む。その後 2007 年に音楽家の坂本龍一氏と 4 人の発起人、102 人の賛同人により発足した moreTrees の設立時に事務局長に就任し、以来現職。森づくりによる「カーボンオフセット」(排出した CO2 を相殺する活動)を進める。